

製造拠点（工場）での 省力化機器導入 を補助します！！



■【製造拠点省力化機器導入促進補助金】補助対象事業

製造拠点を持つ製造業・建設業の皆様の省力化に資する取組に対して補助を行い、**人手不足の解消**を図り、**生産性向上**を促進します。

■補助上限額等

＜補助上限＞

150万円

＜補助率＞

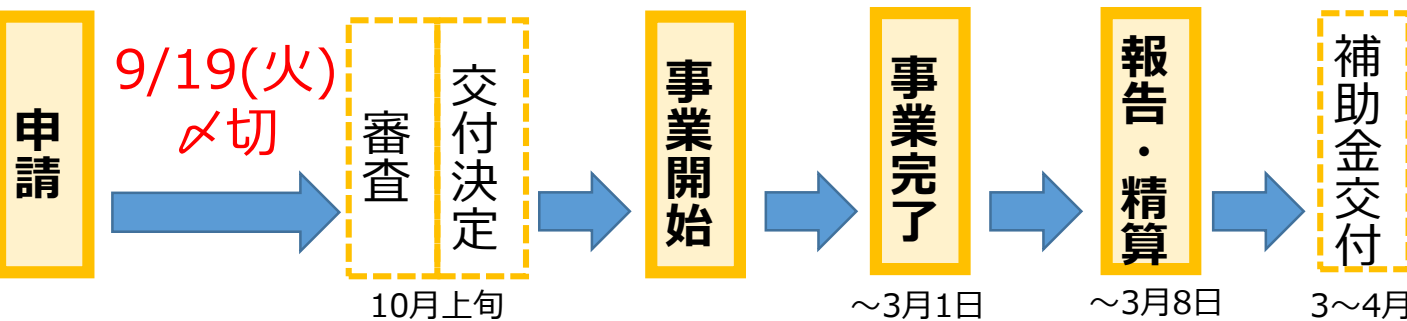
1 / 2

＜採択予定件数＞

10件程度

※対象経費は裏面に記載しています。

■募集期間・スケジュール



■補助対象者



つながりが、新しい未来をつくる

さっぽろ
連携中枢都市圏

Sapporo・Otaru・Iwamizawa・Ebetsu・Chitose
Eniwa・Kitahiroshima・Ishikari
Tobetsu・Shinshinotsu・Nanporo・Naganuma

※1
さっぽろ連携中枢都市圏内に本社及び工場
（製造拠点）を有する製造業・建設業※2

※1:札幌市、小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町、長沼町の12市町村

※2:ただし、建設業については工事で使用する資材の加工等を行うための常設の拠点を有するものに限りま。

■公募要領・申請様式

※下記のURLからお申し込みください。

https://www.noastec.jp/news/subsidy/post_2393.html



■お問い合わせ先

公益財団法人 北海道科学技術総合振興センター ビジネスソリューション支援部
札幌市北区北21条西12丁目 コラボほっかいどう
TEL : 011-792-6119 E-mail : hcluster@noastec.jp

■ 対象経費

□ 機器等導入費	1. 製造拠点における省力化に資する ① 機械装置・部品（産業用ロボット、工作機械の自動化装置等各種センサー・カメラ等のデバイス、Wi-Fi・LPWA・RFID等のデータ送受信装置、モニター・タブレット等のディスプレイ機器等） ② 工具・器具（測定工具・検査工具等） ③ 関連ソフトウェア等 の購入、賃借、製作、設置及び改良等に要する経費。 ただし、事務処理用のPC、スマートフォン、タブレット端末等は対象外とする。
□ 通信費	1. 製造拠点における省力化機器の活用に伴うクラウド利用料、SIM利用料など
□ 外注費	1. 製造拠点における省力化機器導入のための電気通信・設置工事等に係る外注費 2. 生産過程の省力化機器導入及び活用支援に係るコンサルタント費
□ その他の経費	1. 上記に掲げるもののほか、ノーステック財団理事長が必要かつ適当と認める経費

■ 対象とならない経費

1. 消費税及び地方消費税相当分
2. 財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則（昭和38年11月27日大蔵省令第59号）第8条で定義されている親会社、子会社、関連会社及び関係会社から調達を受ける場合（他の会社を経由した場合も含む。）の経費
3. 補助事業者が自社（関連会社を含む）の技術等を調達する場合の経費
4. 振込手数料
5. その他ノーステック財団理事長が不適当と認める経費

■ 関連事業

※ご興味のある方は下記の問い合わせ先にご連絡ください。

◎ ものづくり企業人材不足対策セミナー

《日程・会場》

【①札幌鉄工団地】 日時：令和5年8月28日（月）14：00～17：00 会場：札幌鉄工団地センター 2階 大会議室 （札幌市西区発寒14条12丁目2番12号）	《金属・機械製造業》	【②札幌市産業振興センター】 日時：令和5年8月29日（火）14：00～17：00 会場：札幌市産業振興センター 技能訓練棟3階 セミナールーム1 （札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1）	《食品製造業》
---	------------	---	---------

《事業内容》 ※専門家等によるセミナーとロボット・省力化機器取扱業者等による展示会・相談会を併催します。

（セミナー） 【基調講演①】 製造業の省力化・自動化について 【基調講演②】 製造現場での女性・シニアの活用について 【事例報告】 製造業の省力化・自動化の事例報告 【支援施策紹介】 行政機関による支援施策を紹介	（展示・相談会） ● ロボット・省力化機器取扱業者による機器の展示・相談会 ● 行政機関・研究機関等による相談
--	---

《問い合わせ先》

公益財団法人 北海道科学技術総合振興センター ビジネスソリューション支援部
札幌市北区北21条西12丁目 コラボほっかいどう TEL：011-792-6119 E-mail：hcluster@noastec.jp

《事業の活用イメージ》

★STEP① 「ものづくり企業人手不足対策セミナー」の講演を聞いて情報収集
：ロボット・省力化機器の活用イメージをもつ。

★STEP② 「〃セミナー」展示会でロボット・省力化機器の実機を確認
：ロボット・省力化機器の活用イメージを具体化

★STEP③ 「〃セミナー」相談会で機器取扱業者から機器の具体的な運用方法を確認
：機器導入の検討開始

★STEP④ 「製造拠点省力化機器導入促進補助金」に申請する。
：製造現場への機器導入⇒人手不足解消・生産性向上

